

第5次秋田県男女共同参画推進計画（仮称）骨子案

次世代・女性活躍支援課

〔資料1〕



計画の性格と推進期間

- 男女共同参画社会基本法第14条第1項及び秋田県男女共同参画推進条例第7条に基づく基本計画
- 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）第6条第1項に基づく秋田県女性活躍推進計画と一体的に策定
- 推進期間は令和3年度から7年度までの5年間

計画の推進体制

- 秋田県男女共同参画審議会やあきた女性の活躍推進会議（女性活躍推進法第23条第1項に基づく協議会）に報告し、意見等を聞きながら推進
- 市町村や関係機関等と連携・協働して施策を実施
- 施策の進捗状況を毎年度検証し公表

第4次計画の主な成果・課題

- 「あきた女性活躍・両立支援センター」による企業への支援により、女性活躍推進法及び次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画策定企業数が着実に増加し、企業における職場環境づくりが進んでいる。
- 「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識の解消は、世代によってバラつきはあるものの着実に進んでいる。
- 男性の育児休業取得率は目標を達成しているものの、女性の取得率と比較して大きく乖離し低率となっている。また、男性の家事・育児時間は女性に比べ短く、女性の負担が大きい家庭が多い。
- 女性管理職の割合が低率で推移するなど、政策・方針決定過程への女性の参画が十分に進んでいない。
- 設定した35の指標のうち、概ね達成したもの（8割以上）が23ある一方、達成率が8割を下回った指標が6つある。

策定に向けた考え方

- 国の第5次男女共同参画基本計画を反映するとともに、女性活躍加速のための重点方針を踏まえ、あらゆる分野における女性の参画を一層拡大する取組を進めていく。
- 第4次計画の成果を生かしつつ、本県の最大の課題である人口減少対策に資する取組を強化していく。
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響による社会経済情勢や価値観の急激な変化（パラダイムシフト）のほか、新たなライフスタイルなどへの対応を考慮する。

策定スケジュール

- 9月 県議会（骨子案の説明）
- 10月 あきた女性の活躍推進会議（経済団体等との意見交換）
- 11月 第3回男女共同参画審議会
- 12月 パブリックコメントの実施
- 1月 第4回男女共同参画審議会
- 2月 県議会（最終案の説明）
- 3月 策定・周知

計画の体系と施策の方向性

推進の柱1 あらゆる分野における女性の活躍推進（秋田県女性活躍推進計画）

※下線部は、第4次計画から変更した項目

施策の方向（1）【女性の職業生活における活躍の推進】

- ①企業における女性の活躍推進に向けた取組の促進
- ②女性のキャリア形成や再就職に向けた支援の強化
 - ・結婚や出産等で離職した女性の就業支援、離職者向けの職業訓練による再就職支援 など
- ③若年女性の回帰・定着の促進
 - ・進学や就職を機に県外流出が最も多い若年女性を対象とした県内への回帰・定着促進や魅力ある職場づくりの推進 など

施策の方向（2）【ワーク・ライフ・バランスの推進】

- ①企業における仕事と家庭の両立支援に向けた取組の促進
- ②男性の家事・育児・介護等への参画促進
 - ・乳幼児の父親やプレパパを対象とした子育て等を学ぶ講座の開催 など
- ③多様なライフスタイルの実現
 - ・中小企業のテレワーク導入促進に向けた職業訓練の実施 など

施策の方向（3）【あらゆる産業への女性の就業や定着の促進】

- ①様々な産業分野における女性が働きやすい環境づくりの推進
 - ・農業分野における女性起業家のネットワーク活動の支援 など
 - ・「秋田県建設産業担い手確保育成センター」を核とした担い手確保育成の推進 など
- ②女性の起業等に対する支援
 - ・潜在的起業家層への情報提供や体験学習等による女性や若者の起業家意識の醸成 など

施策の方向（4）【政策・方針決定過程への女性の参画拡大】

- ①企業等における女性の登用促進
 - ・優先的な受注機会の拡充による企業の取組促進 など
- ②政治や行政分野における参画拡大
- ③県及び市町村の委員会・審議会等への参画拡大

推進の柱2 健康で明るく安全・安心な暮らしの実現

施策の方向（1）【女性に対するあらゆる暴力の根絶】

- ①性犯罪・性暴力への対策の推進
 - ・「あきた性暴力被害者サポートセンター」による被害者等に対する総合的な支援 など
- ②DV防止の普及啓発・学校等における予防教育の充実
- ③あらゆるハラスメントの根絶

施策の方向（2）【生涯を通じた男女の健康づくりへの支援】

- ①生涯を通じた健康維持と増進
- ②発達段階に応じた学習機会の確保
- ③母性保護と母子保健の充実
- ④高齢者の自立生活と介護予防の推進

施策の方向（3）【生活上の困難を克服する環境づくりの推進】

- ①ひとり親家庭等への支援
 - ・「ひとり親家庭就業・自立支援センター」による就業支援 など
- ②子ども・若者の自立に向けた力を高める取組の促進
 - ・国が設置する地域若者サポートステーションとの連携による、社会的自立に困難を有する若者の就労支援 など

推進の柱3 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の強化

施策の方向（1）【人権の尊重と理解促進】

- ①固定的な性別役割分担意識のさらなる解消に向けた啓発活動の推進
- ②男女平等など人権の尊重を推進する教育の充実

施策の方向（2）【地域における団体や個人の実践活動への支援】

- ①住民主体の地域コミュニティ形成に向けた支援
 - ・元氣ムラ活動の展開やコミュニティ生活圏の形成 など
- ②国際的視野を持った活動への支援
- ③地域で活躍する人材の養成

施策の方向（3）【男女共同参画センターにおける取組の連携強化】

- ①地域における女性活躍・両立支援の意識啓発の推進
- ②男女共同参画関連団体との地域ネットワークの形成